## 株式会社電算システム

## 2015年12月期 第2四半期決算 説明資料

【証券コード:3630】東証一部 名証一部

# I. 2015年12月期第2四半期決算概要

※資料の数値に関しましては百万単位で切り捨てておりますので表中の合計値が一致しない場合があります。



単位:百万円(百万未満切捨て)

連結	2014年12月期	2015年	2015年12月期		日期ル	計画値比較	
连 和	上期実績	上期計画	上期実績	前年同期比			
売上	13, 152	14, 005	14, 148	996	7. 6%	143	1. 0%
営業利益	637	421	465	-171	△27.0%	44	10.7%
営業利益率	4. 9%	3. 0%	3. 3%	-1.6		0.3	
経常利益	650	430	482	-168	△25.9%	52	12. 2%
経常利益率	4. 9%	3. 1%	3. 4%	-1. 5		0.3	
四半期純利益	373	265	285	-87	△23.4%	20	7. 9%

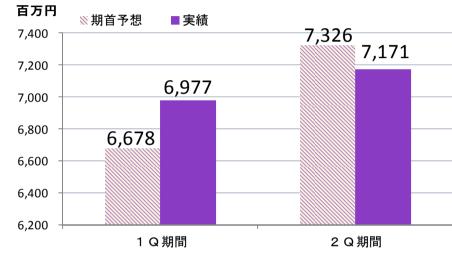
<平成27年12月期第2四半期業績のポイント>

前期比において売上は7.6%増となりましたが、利益面においては昨年特需があったことにより、営業利益で27.0%減、経常利益で25.9%減となりました。一方、計画比において実績が上回り、特に利益面では2ケタ伸長となりました。

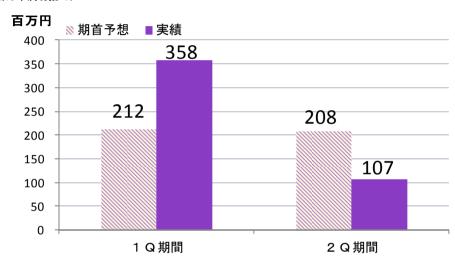


### 四半期別 売上・営業利益





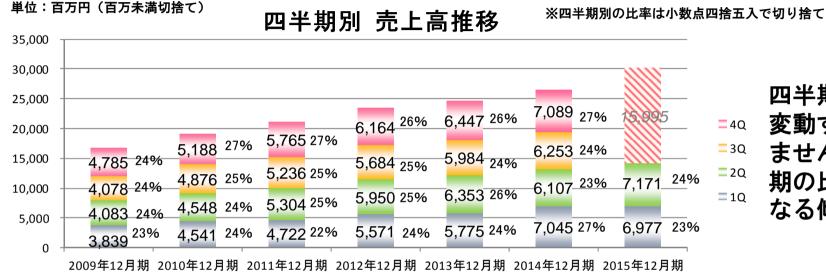
#### (百万未満切捨て) 営業利益(連結) 四半期間推移



1Q期間において、売上・営業利益ともに計画を上回りましたが、 2Q期間において計画未達となり、特に利益面では計画の51%の 進捗に留まりました。



### 過去6年間の四半期ごとの推移



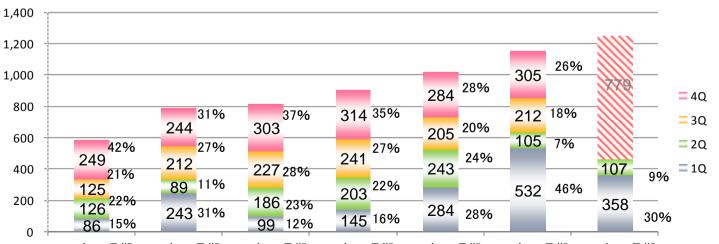
四半期ごとに大きく 変動することはあり ませんが、第4四半 期の比率が一番高く なる傾向になります。

=3Q

**2**Q

= 1Q

#### 四半期別 営業利益推移



利益面では年度毎の 要因により、第1四 半期の変動幅が大き い傾向にあります。

2009年12月期 2010年12月期 2011年12月期 2012年12月期 2013年12月期 2014年12月期 2015年12月期



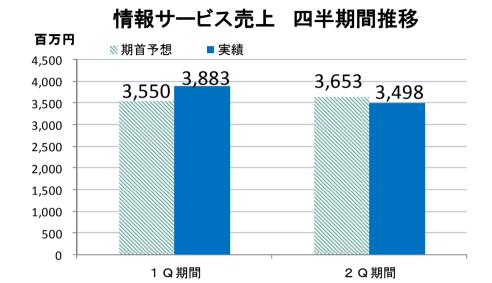
### セグメント別 売上・営業利益

単位:百万円

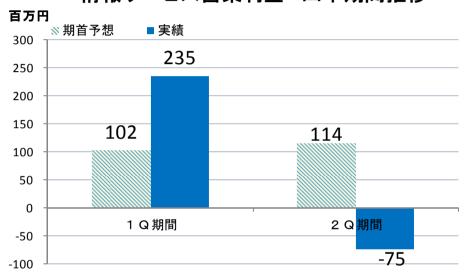
	2014年12月期		2015年12月期					
セグメント別	上期実績	上期計画	上期実績	前期比		計画比		
情報サービス事業								
売上	6, 961	7, 204	7, 382	420	6.0%	178	2. 5%	
営業利益	421	217	159	-262	△62.2%	-57	△26.5%	
利益率	6. 1%	3.0%	2. 2%	-3.9	_	-0.9	_	
収納代行サービス	事業							
売上	6, 191	6, 800	6, 766	575	9. 3%	-33	△0.5%	
営業利益	239	254	256	17	7. 3%	2	1. 1%	
利益率	3. 9%	3. 7%	3. 8%	-0.1	_	0. 1	_	
	2014年12月期	2015年12月期			1			
	上期実績	上期計画	上期実績					
セグメント利益調整額	-23	-50	49					

収納代行サービスはほぼ計画通りに順調に推移しておりますが、 情報サービスでは、昨年の特需反動の影響を見込んでいたものの、 営業利益において、計画比26.5%減の状況で推移しています。





#### 情報サービス営業利益 四半期間推移

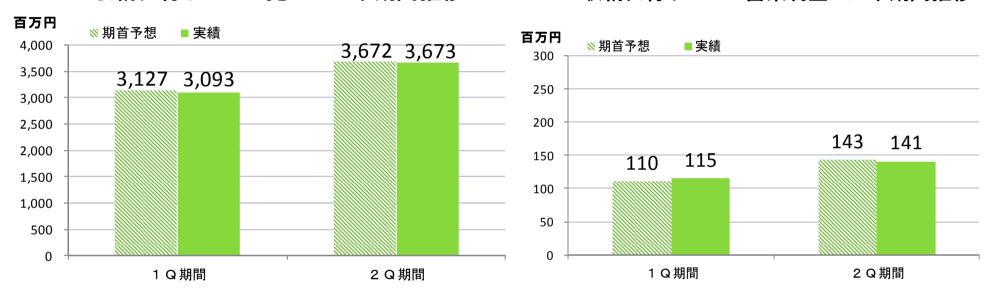


1Q期間において、売上・営業利益ともに計画を上回りましたが、 2Q期間においてソフト開発で発生した不採算案件の損失引当処理 をしたため、営業利益がマイナスとなりました。



#### 収納代行サービス売上 四半期間推移

#### 収納代行サービス営業利益 四半期間推移



1Q期間、2Q期間ともに計画通り順調に推移しました。

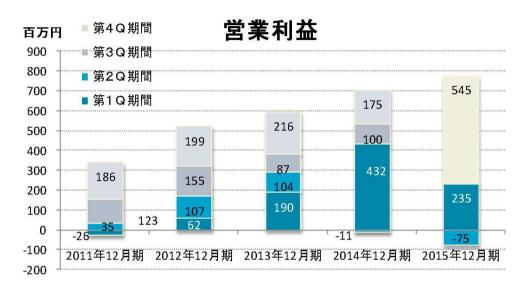


#### セグメント別四半期別 売上・営業利益の推移

#### 情報サービス



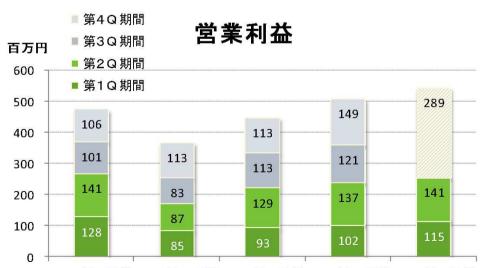
2011年12月期 2012年12月期 2013年12月期 2014年12月期 2015年12月期



#### 収納代行サービス



2011年12月期 2012年12月期 2013年12月期 2014年12月期 2015年12月期



2011年12月期 2012年12月期 2013年12月期 2014年12月期 2015年12月期



### 情報サービス事業の状況(1)

単位:百万円

情報サービス事業	2014年12月期	2015年12月期		前期比		計画比	
	上期実績	上期計画	上期実績	19-9-7	<b>V</b> , <b>V</b>	HIF	
売上高	6, 961	7, 204	7, 382	420	6. 0%	178	2. 5%
(サービス別内訳)							
SI・ソフト開発	4, 333	4, 542	4, 437	104	2. 4%	-105	△2.3%
情報処理サービス	1, 750	2, 189	2, 147	397	22. 7%	-41	<b>△</b> 1. 9%
商品販売	877	472	796	-80	△9.2%	324	68.6%
営業利益	421	217	159	-262	△62.2%	-57	△26.5%

売上においては、情報処理サービスのギフト処理サービスや請求書作成代行サービスが順調に推移し、グループ会社のガーデンネットワークが連結範囲に含まれたことなどから伸長しました。

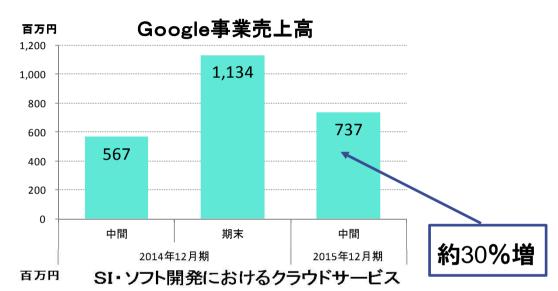
営業利益においてはソフト開発プロジェクトにて不採算案件が発生したことにより利益が減少しました。



### 情報サービス事業のサービス別の状況(2)

#### SI・ソフト開発

Google事業やクラウドサービスは順調に推移





約31%増

#### 情報処理サービス 請求書印刷作成代行等の処理件数が伸長

<sub>百万円</sub> BPO事業 売上高前期比較



#### 処理件数前期比較





### 収納代行サービス事業の状況(1)

単位:百万円

収納代行サービス事業	2014年12月期	2015年12月期		前期比		計画比	
がいいして、サイ	上期実績	上期計画	上期実績	11 7 <b>7</b> 7	ш	A 1 1	4110
売上	6, 191	6, 800	6, 766	575	9. 3%	-33	△0.5%
(サービス別内訳)							
決済サービス売上	6,076	6, 568	6, 590	513	8. 5%	22	0. 3%
払込票決済サービス	5, 412	5, 847	5, 803	391	7. 2%	-44	△0.8%
ペーパーレス決済サービス	407	447	522	115	28. 2%	75	16.8%
口座振替サービス	256	273	263	7	2. 8%	<b>-9</b>	△3.4%
決済イノベーション売上 (国際送金サービス 収納窓口開拓)	114	231	176	62	54.6%	-55	△23.8%
営業利益	239	254	256	17	7. 3%	2	1. 1%

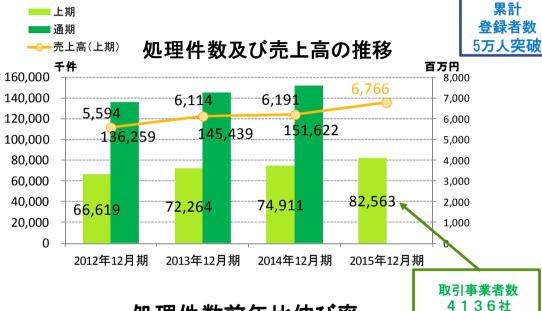
決済サービスは、地方自治体を含む新規取引先の獲得が順調に 推移するとともに、既存取引先の消費税増税後の反動の影響も一巡 したことから売上が前期比8.5%増、計画通りに推移しています。

国際送金サービスを含む決済イノベーションは、計画の進捗に遅れがあるものの、売上が前期比で54.6%増となりました。

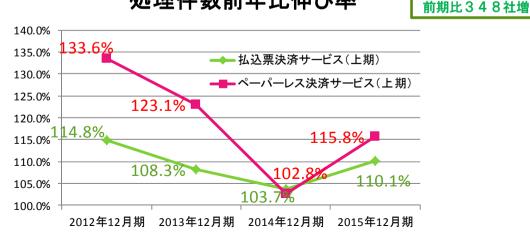


### 収納代行サービス事業の状況(2)





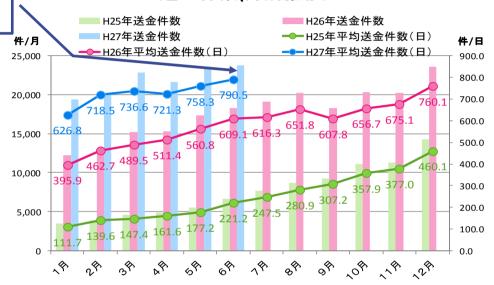
#### 処理件数前年比伸び率

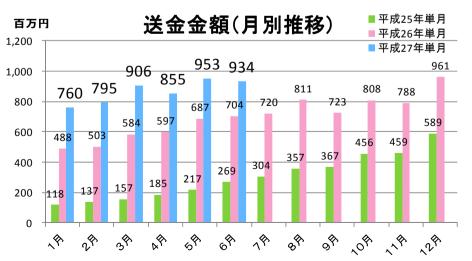


### 国際送金サービス

送金件数・送金金額ともに順調に伸張

#### 送金件数(月別推移)





## Ⅱ.2015年12月期業績の見通しについて



単位:百万円

2014年12月期			2015年1	通期見通しvs前期実績			
連結	実績	通期見通し	上期実績	進捗率	下期予想	増減	伸び率
売上	26, 494	30, 000	14, 148	47. 2%	15, 851	3, 505	13. 2%
営業利益	1, 154	1, 200	465	38.8%	734	45	4. 0%
営業利益率	4. 4%	4. 0%	3. 3%	_	4.6%	-0. 4	_
経常利益	1, 163	1, 210	482	39. 8%	727	46	4. 0%
経常利益率	4. 4%	4. 0%	3. 4%	_	4.6%	-0.4	_
純利益	685	745	285	38. 3%	<b>459</b>	59	8. 7%
純利益率	2. 6%	2. 5%	2. 0%	_	2. 9%	-0. 1	_

<平成27年12月期通期業績見通しのポイント>

上期の進捗はほぼ計画通りですが、内容はソフト開発における不採算案件の発生などにより、想定とは異なりました。

通期では、情報サービス事業セグメントにおいてストックビジネスの割合を高めながら、計画達成を目指します。



### 2015年12月期情報サービス事業 業績の予想

単位:百万円

情報サービス事業	2014年12月期		2015年12	月期	通期見追	<b>通しvs前期</b>
旧批グ こハデ木	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率 下期予	<b>盟</b> 増減	伸び率
売上	13, 929	16,000	7, 382	46.1% 8,61	7 2, 070	14. 9%
(サービス別内訳)	-		-			
SI・ソフト開発	8, 447	10, 048	4, 437	44. 2% <b>5, 6</b> 1	<b>1</b> , 600	18.9%
情報処理サービス	3, 979	4, 713	2, 147	45.6% 2,56	733	18.4%
商品販売	1, 502	1, 239	796	64. 2% <b>4</b> 4	<b>2</b> -263	△17.5%
営業利益	696	705	159	22. 6% <b>5</b> 4	8	1. 2%
営業利益率	5.0%	4.4%	2. 2%	- <b>6.</b>	<b>3%</b> −0. 6	-

下期計画が高くなっていますが、SIが予想以上に好調であることに加え、親子にまたがって事業展開しているエネルギー関連の情報処理事業を子会社に統合し、シナジー効果を高め、業績向上を図るなどによるものです。もとより秋口のBPO大口顧客開始や、円安対策効果を下期より見込むなど、下期偏重型の計画です。



### 2015年12月期収納代行サービス事業 業績の予想

単位:百万円

収納代行サービス事業	2014年12月期		通期見通	しvs前期		
ながいりり、ころ手未	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率 下期予想	増減	伸び率
売上	12, 564	14,000	6, 766	48. 3% 7, 233	1, 435	11. 4%
決済サービス売上	12, 280	13, 539	6, 590	6, 949	1, 258	10. 2%
(サービス別内訳)						
払込票決済サービス	10, 892	11, 899	5, 803	48. 8% <b>6, 096</b>	1,007	9. 2%
ペーパーレス決済サービス	869	1, 084	522	48. 2% <b>562</b>	214	24. 7%
口座振替サービス	518	554	263	47. 5% <b>29</b> 0	36	7. 1%
決済イノベーション売上 (国際送金サービス 収納窓口開拓)	283	460	176	38. 3% <b>283</b>	176	62.3%
営業利益	509	545	256	47.0% 289	36	7. 1%
営業利益率	4. 1%	3. 9%	3. 8%	<b>- 4.0%</b>	-0.2	-

決済イノベーションは、進捗率が低くなっていますが、上期スタート の案件が、下期にずれ込んだことによります。

決済イノベーションの売上(国際送金や収納窓口の開拓)は、更に勢いを増す見込みです。

海外展開の進捗は、計画より遅れが出ています。

# Ⅲ. 補足資料



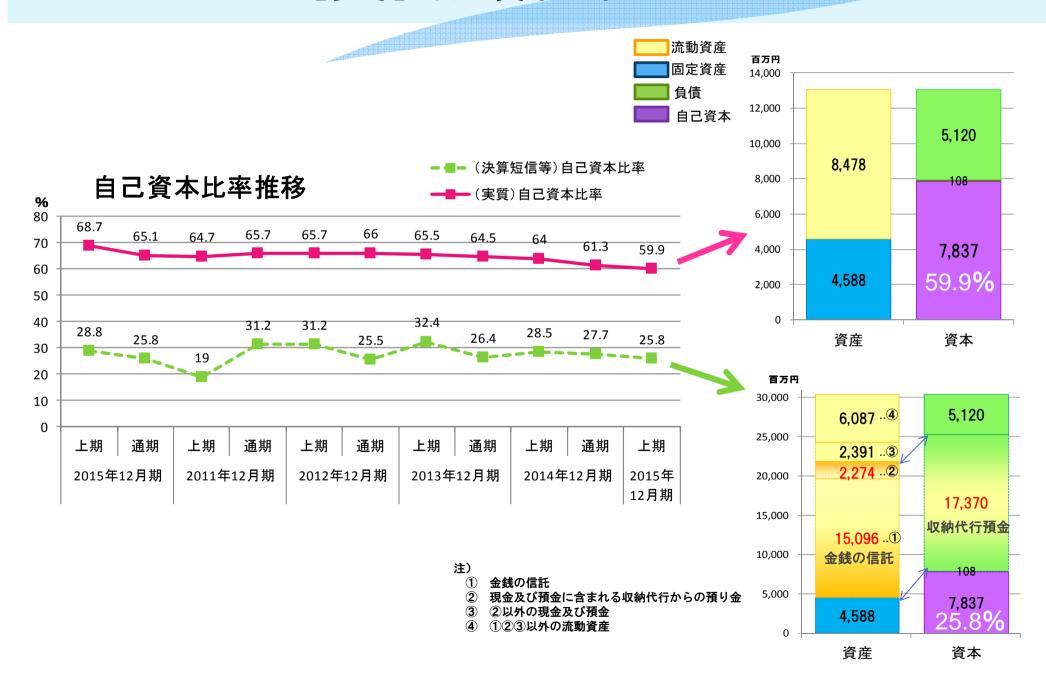
### 財務情報 貸借対照表

単位:百万円

26			2015年12月期	増減額	主な増減理由
Į.	= 1	期末	上期末	<b>垣</b>	エは垣凞垤田
	流動資産	22, 994	25, 848	2, 854	【増加理由】 金銭の信託 18億88百万円
	固定資産	4, 356	4, 588	231	前払費用 4億65百万円 受取手形及び売掛金 1億89百万円
資道	<b>奎合計</b>	27, 350	30, 436	3, 086	繰延税金資産 1億67百万円 (流動資産)
	流動負債	18, 934	21, 804	2, 869	【減少理由】 長期借入金及び 1 年以内返済予定長期借入金
	固定負債	736	685, 490	684, 753	2億11百万円
	負債合計	19, 671	22, 490	2, 819	その他流動負債 1 億83百万円 買掛金 1 億65百万円
	株主資本	7, 421	7, 609	188	F 144 1- 700 1- 3
	その他の包括利益 累計額	155	227	72	【増加理由】 利益剰余金 1億78百万円 資本金 5百万円
	少数株主持ち分	102	108	6	資本 資本剰余金 5百万円 その他有価証券評価差額金 73百万円
	純資産合計	7, 678	7, 945	267	C 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
負	債・純資産合計	27, 350	30, 436	267	



### 【参考】自己資本比率について





### 財務情報 キャッシュフロー

単位:百万円

	—————————————————————————————————————			
	2015年12月期 上期末資金増減		主な増減理	曲
営業活動による キャッシュ・フロー		252	【増加理由】 ・税金等調整前四半期純利益 ・減価償却費 ・その他の流動負債 【減少理由】 ・前払費用 ・法人税等の支払額	4 億82百万円 2 億45百万円 2 億06百万円 4 億65百万円 2 億72百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	Δ	400	【減少理由】 ・有形固定資産の取得 ・無形固定資産の取得	2億94百万円 1億05百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ	309	【減少理由】 ・長期借入金の返済による支出 ・配当金の支払	2億11百万円 1億07百万円
現金及び現金同等物の増減額	Δ	457		
現金及び現金同等物の期首残高	2,	746		
現金及び現金同等物の四半期末 残高	2,	288		

## DSK 中期経営計画(3か年計画:平成27年12月期~平成29年12月期)

単位:百万円

		中期計画(201	5年12月期~2	017年12月期)	前年伸び率
連結	2014年12月期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	(平均)
· —	実績	計画	計画	計画	(十均)
売上	26, 494	30, 000	33, 200	36, 600	11. 4%
営業利益	1, 154	1, 200	1, 500	1, 900	18.6%
経常利益	1, 163	1, 210	1, 510	1, 910	18.4%
当期純利益	685	745	929	1, 175	20.0%

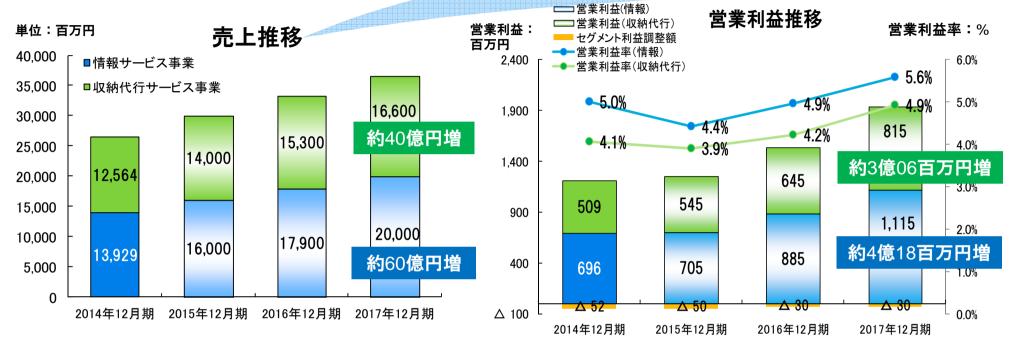
平成27年12月~平成29年12月期3ヵ年計画のポイント

### 構造転換を進める

- 重点施策
  - ・海外展開
  - ・フロービジネスからストックビジネスへ



#### セグメント別 3か年計画:2015年12月期~2017年12月期



<3か年(2015年12月期~2017年12月期)の業績見通し進捗状況>

情報 サービス

- BPO事業を伸長する。
- ・クラウドサービス事業はDocomo社とのGoogle拡販やSI案件のクラウド活用を推進する。
- ・上記によりストックビジネスの比重を増やす。

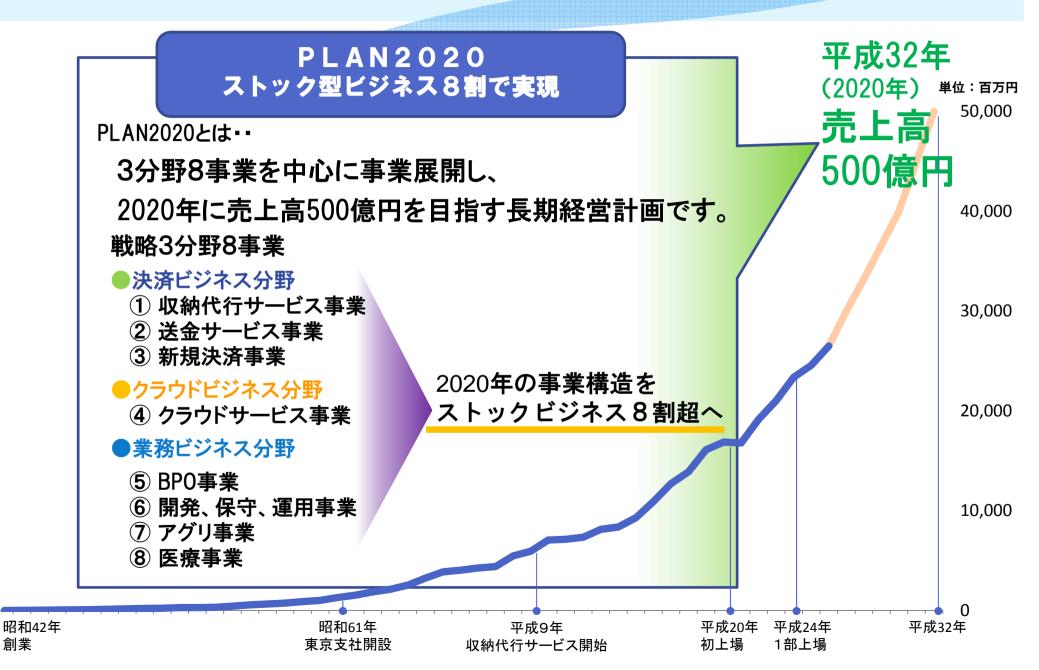
収納代行 サービス

- ・海外展開を推進する。
- ・収納窓ロサービスや送金窓口の拡大により、利便性を高める。



創業

### 長期経営計画について(PLAN2020)



# Ⅳ. 株式情報



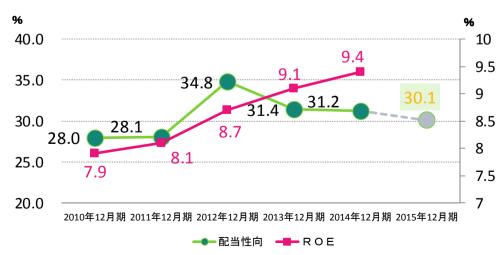
### ★上場以来、毎年増配を維持

## ●普通配当年間23円/1株

・普通配当22円→23円 4.5%アップ

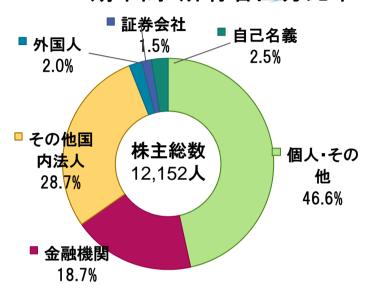
● 配当性向 30.1%



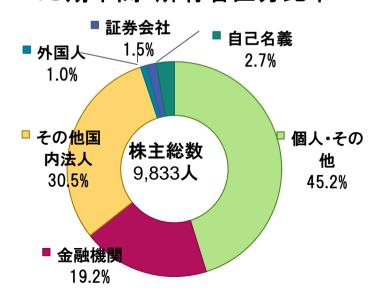




#### 49期中間 所有者区分比率



#### 48期中間 所有者区分比率



#### 大株主の状況<上位10名> 平成27年6月30日現在

	保有状況	5
株主名	株式数(株)	持株比率 (%)
ヒロタ(株)	890, 100	8.88%
電算システム従業員持株会	853, 566	8. 51%
(株)十六銀行	441, 900	4. 41%
(株)大垣共立銀行	424, 900	4. 24%
宮地 正直	420, 070	4. 19%
岐阜信用金庫	359, 900	3. 59%
(有)福田製作所	240, 000	2. 39%
内木 一博	212, 670	2. 12%
(株)トーカイ	207, 180	2. 07%
TIS(株)	200, 000	1. 99%

- ※発行済株式総数 10,027,400 株
- ※順位からは自社株(254,854株)を除く